

勝負にこだわれ、全力を尽くせ

才教学園小学校総合学習オリエンテーリング 2014年9月20日 長野県塩尻市

チームビルディングの手段として、小学校の授業で行われたオリエンテーリング。

2014年9月20日(土) 長野県塩尻市
才能教育学園小学校総合学習



コントロールをめがけて脱兎のごとく駆け出す小学生たち

220名が駆け回る

スタートの合図とともに四方に散らばる子供たち。班別対抗の制限時間45分のスコア0が広大な公園を舞台に行われた。

刈り込まれた芝の上を右に左に集団で走り回る子供たちの姿が見える。戦国時代の野戦のときに武将が見た風景もこんな風だったのかなと、ふと感じた。

通常授業時間で

オリエンテーリングを林間学校のプログラムに取り入れているところは多いけど、小学校の通常授業枠でオリエンテーリングを実施しているところは多くない。

このトレインに近い私立の小中一貫校である才教学園では、土曜日の午前中にも授業が行われている。そこでは総合学習が行われており、今回のオリエンテーリングもそのひとつだ。

この学校はスクールバスを多く保有しており、小学校3-6年生の約220名を一気に輸送できるからこそできる授業オリエンテーリングだ。

そんなオリエンテーリングがISOM基準の地図で行われるというのはちょっととした贅沢かも。



勝負にこだわれ

この私立小中学校の行事のコンセプトは「勝負にこだわれ、全力を尽くせ」である。今回のオリエンテーリングでも3年生から6年生が混在するチームの対抗戦形式で行われた。和気藹々という雰囲気ではなく、全員がリーダーのもとで勝利を目指して走りぬくという、体育祭のようなノリなのだ。

中には白樺湖で事前練習してきた児童もいるらしい。気合十分である。

運営プラスアルファ

このオリエンテーリングは土曜日の午前中に実施された。運営は長野県オリエンテーリング協会メンバー。設置・撤収自体が地図を持ったスポーツだ。

しかしそれだけではない。この日はもう一つプラスアルファを用意した。午後から広大な公園反対側のスタジアムでサッカーJ2松本山雅の試合が行われ、観戦にでかけた。こちらの観客動員数はほぼ1万人。同じスポーツでも人気全然違うよねと改めて感じた。

(木村佳司)